

シンポジウム開催の準備にあたって

プログラミングシンポジウムは、第10回の開催を迎えるに至った。今回は次のテーマを中心にしてスケジュールを組んでいる。

総合報告：M I S

パネル討論：電子計算機とゲーム

宿題研究：A. 研究用 I R

B. 図形処理

この二つの宿題研究には、たくさんの方々から関心が寄せられたし、自由研究にも多数の興味ある発表をご投稿いたゞいており、今回もみどり多いシンポジウムであることまちがいないように思われる。また第8回からとってきた宿題研究を中心にした運営もようやく定着したかに見受けられる。

第1回開催以来10年の間に、参加者は次第に増加し、それにもなってシンポジウム開催の意義について、またそれを効果的たらしめる運営方法について、参加者の間に建設的な意見がたたかわされるようになってきていることをきいているが、第10回の開催を機に、今までの動きを振り返り、今後どのように発展させたらよいかについて積極的に意見を寄せていたゞきたい。

1968年12月23日

幹事長	浦	昭	二
幹事	永	坂	秀子
"	有	山	正孝
"	戸	田	英雄
"	吉	沢	正
"	米	田	信夫

本 PDF ファイルは 1969 年発行の「第 10 回プログラミング・シンポジウム報告集」をスキャンし、項目ごとに整理して、情報処理学会電子図書館「情報学広場」に掲載するものです。

この出版物は情報処理学会への著作権譲渡がなされていませんが、情報処理学会公式 Web サイトに、下記「過去のプログラミング・シンポジウム報告集の利用許諾について」を掲載し、権利者の検索をおこないました。そのうえで同意をいただいたもの、お申し出のなかったものを掲載しています。

https://www.ipsj.or.jp/topics/Past_reports.html

過去のプログラミング・シンポジウム報告集の利用許諾について

情報処理学会発行の出版物著作権は平成 12 年から情報処理学会著作権規程に従い、学会に帰属することになっています。

プログラミング・シンポジウムの報告集は、情報処理学会と設立の事情が異なるため、この改訂がシンポジウム内部で徹底しておらず、情報処理学会の他の出版物が情報学広場 (=情報処理学会電子図書館) で公開されているにも拘らず、古い報告集には公開されていないものが少からずありました。

プログラミング・シンポジウムは昭和 59 年に情報処理学会の一部門になりましたが、それ以前の報告集も含め、この度学会の他の出版物と同様の扱いにしたいと考えます。過去のすべての報告集の論文について、著作権者 (論文を執筆された故人の相続人) を探し出して利用許諾に関する同意を頂くことは困難ですので、一定期間の権利者検索の努力をしたうえで、著作権者が見つからない場合も論文を情報学広場に掲載させていただきたいと思えます。その後、著作権者が発見され、情報学広場への掲載の継続に同意が得られなかった場合には、当該論文については、掲載を停止致します。

この措置にご意見のある方は、プログラミング・シンポジウムの辻尚史運営委員長 (tsuji@math.s.chiba-u.ac.jp) までお申し出ください。

加えて、著作権者について情報をお持ちの方は事務局まで情報をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

期間：2020 年 12 月 18 日 ~ 2021 年 3 月 19 日

掲載日：2020 年 12 月 18 日

プログラミング・シンポジウム委員会

情報処理学会著作権規程

<https://www.ipsj.or.jp/copyright/ronbun/copyright.html>